

令和5年度 森林保護員（グリーン・サポート・スタッフ）による巡視活動報告

置賜森林管理署では、吾妻山周辺森林生態系保護地域と飯豊山周辺森林生態系保護地域の利用者に対する保全の普及啓発を目的として、今年度は6月16日から10月27日までの期間に、森林保護員4名により延べ82日の巡視活動を実施しました。

主な活動内容は、

- 1 希少な植物や湿原等を保護するための、入山者への指導及び誘導ロープや立入禁止看板の設置。
- 2 入山者の安全確保のための簡易な維持保全活動。
- 3 当該地域を訪れた方への、登山を楽しむための普及啓発やマナー指導及び貴重な自然環境についてのPR活動。
- 4 枯れ枝の落下、倒木等の危険個所の把握と関係者への周知。
等幅広い活動を実施しています。



9.30 滑川大滝



10.24 飯豊連峰初冠雪

今年度の巡視活動における、巡視員からの主な活動報告の一部を紹介します。

（吾妻山周辺）

6月25日：登山道に倒木があり、可能なものは除去したが残りは跨いで通行可。
ゴミが捨てられていたため回収。

7月23日：立ち入り禁止箇所への封鎖は適切。念のため立ち入り禁止のテープを張った。

登山客9名とクマ情報など意見交換。マナー啓発の呼びかけ。

9月10日：ロープウェイ同乗者12名に利用ガイドを配布しマナーの呼びかけ。
登山道入り口にピンクテープで表示。



危険個所にテープ表示



倒木の枝除去



倒木除去



米沢山の案内人と

(飯豊山周辺)

6月26日：遊歩道は整備されていた。（トラロープで注意喚起）

梅花皮荘へパンフレット設置のお願いをした。

駐車場で登山者4名と会話した。マナー啓発をした。

7月23日：天狗平駐車場に登山客や釣り人の車61台が駐車

8月20日：看板の補修と取り付けを行った。

9月10日：一般客の体調不良者を駐車場まで搬送。大変感謝された。



無人カウンター設置



危険箇所へトラロープ



登山客へパンフレット配布

また、10月27日の終了式の後に、今年度の活動を振り返り意見交換会を行いました。意見交換会では以下のような意見や感想をいただいております。



活動報告会の様子

- 平日は登山客がほとんどいないので、週末や休日を中心に日程を組んでほしい。
- 収入面が厳しいので、もう少し日数を増やせないか。
- 登山道近くの危険木の処理をどうにかしないと。
- パンフレットの図面が分かりづらいのでは。

といったような意見が出され、これらの対応策を検討して来年度の活動に活かしたいと考えています。

また、

- 最初の頃は登山客に話しかけるのをためらったが、話しかけるといろいろな話が聞けるし、相手も巡視員がいてくれることに安心感を持ったようだ。
- 最初の頃は巡視員としての目標・目的が分かりにくいと感じる中で活動していたが、登山客から感謝の言葉を掛けられたりするとやりがいを感じた。
- 体調を悪くした登山者や脱輪した車両を助けたときに、心からお礼を言われた。

等、全員から、とてもやりがいのある有意義な5か月であったと感想をいただきました。